

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	地学基礎	2年 特別進学コース 理科系	選択	1

目 標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探求する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
教科書	地学基礎 (数研出版)
副教材	新課程 リードLight ノート 地学基礎 (数研出版)
授業形態	講義形式やグループワーク形式で行う。
評価規準	<p>&lt;知識及び技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や学習の過程で、さまざまな地学や地学現象に対する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識として身に付けている。</li> <li>観察、実験の過程や結果を的確に記録、整理することができる。</li> <li>日常生活や学習の過程で、様々な地学や地学現象を科学的に探求する技能を身に付けている。</li> </ul> <p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や学習の過程で、さまざまな地学や地学現象の中に問題を見いだし、探求することができる。</li> <li>探求する過程を通して、地学や地学現象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。</li> <li>観察や実験結果を解析し、まとめることができる。</li> </ul> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然の事物・現象に関心や探究心をもち、日常生活や社会に関わる地学に対して授業に関連する事柄を中心に自ら課題を見つけ、意欲的にそれらを探求する態度を身に付けている。</li> <li>疑問に思ったことを調査し、質問することで解決しようとしている。</li> <li>期限を守って課題を提出することができる。</li> </ul>
評価方法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	まず一番に、授業を大切にしてください。理科は4つの科目がありますが、例え入試に用いない科目であっても、その内容を理解することはとても重要です。特に地学においては生物に共通する分野が多く、必ず役に立ちます。学習する上で、予習・復習を中心とした家庭学習の計画をしっかりと立てましょう。実力をつけるには、問題集やiPadを活用し、基礎・基本の定着を意識して、授業に臨むようにしてください。用語を暗記することも大切ですが、内容理解をせず丸暗記するような勉強法は避け、余裕を持った学習計画で内容を理解するように心がけましょう。入試においては、問題文の読解力や探究活動の結果の考察力なども必要になりますので、単元ごとに内容を理解するとともに、思考力を養うことを意識して学習してください。

授業計画及び試験計画 [ 地学基礎 2年 特別進学コース 理科系 ]

内 容		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
活動する地球	地球の構造	●	●																																		
	プレートの運動				●	●	●																														
	地震						●	●	●																												
	火山									●	●																										
移り変わる地球	地層の形成													●	●	●	●																				
	古生物の変遷と地球環境																	●	●	●	●	●															
大気と環境	地球の熱収支																									●	●										
	大気と海水の運動																												●	●	●						
凡 例																																					
● 授業計画																																					